

平成19年度 市民活動団体アンケート調査結果

調査趣旨：市民活動団体の実態と意向を把握し、今後の市民活動支援の基礎資料とするため

調査対象：市が把握している市内の市民活動団体

調査期間：平成19年10月26日～平成19年11月22日

調査方法：郵送アンケート方式

回収率：54.7%（141団体回収／258団体送付）

%：“%”の算出にあたっては、端数処理として四捨五入を用いています。そのため、算出結果を単純合計した場合、100%に満たないことがあります。



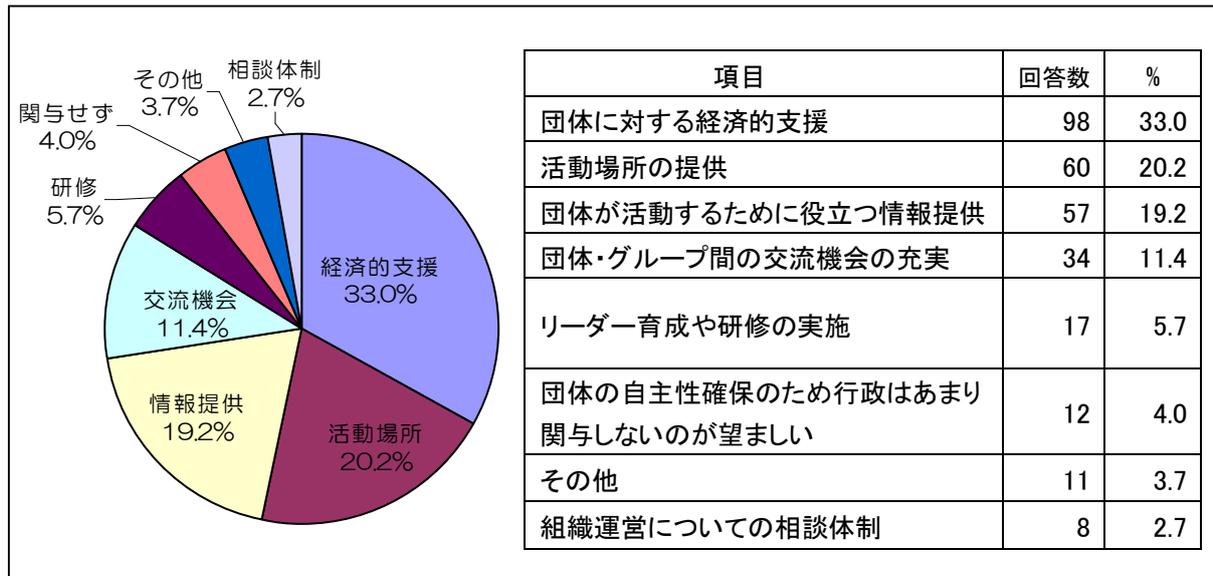
▲下関市市民協働参画条例の
マスコットキャラクター「ももしー君」

下関市市民部市民文化課

市民活動団体アンケート調査結果

Q1 あなたの団体が求める支援内容についておたずねします。

(1) 活動を行っていて、行政はどのような支援を行えばよいと思いますか。
次の中から3つまで選びその番号を○で囲んでください。



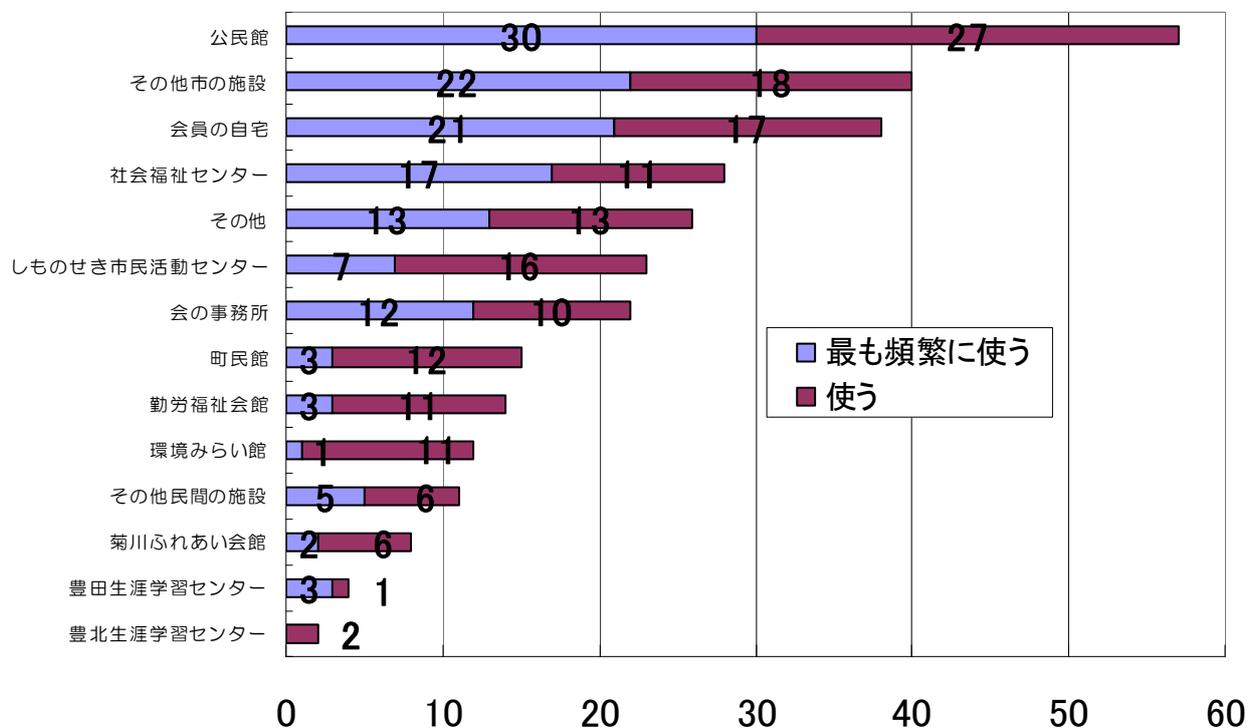
市民活動団体は、活動を行うにあたり、行政に「団体に對する経済的支援」を最も多く求めている。さらに、「活動場所の提供」「情報提供」を求める割合が高く、後述の情報入手の方法についても「行政の情報誌」の割合が高いことから、行政としては積極的に様々な情報を発信して行く必要がある。

(2) 行政からの支援についてご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。

1	当団体の性格上、行政(教育機関)からの依頼で応援に行くことが最近多くなった。これらに対する手弁当での対応も限度があり、何らかの補助があっても良いのではないかと考えています
2	活動すべてには言いませんが、行政に携わる方々に実際の活動にご参加頂き、現場の様子や趣旨を身体で感じてもらい、ご助言などお聞きしたいと思います
3	何かやるときに、必要な課や機関等、行政間の横のつながりを率先して作ってほしい
4	市内各所の公民館等を利用していますが快く対応される所もありますが不当な対応をされる所もあります。これは担当者によるところが多いようです。担当者が変わる度に対応が変わることのないようにお願いします

Q2 あなたの団体の活動場所等についておたずねします。

(1) あなたの団体で使う活動場所すべてに○をし、その中で最も頻繁に使う活動場所に◎をしてください。



活動場所については、公民館、会員の自宅、社会福祉センター等が主な活動場所であり、特に公民館を中心として地域に根付いた活動が多いことがうかがえる。

なお、公共施設（ 表示）における割合は、最も頻繁に使う場所で61.2%、使う場所で64.0%と共に6割を超えている。

また、市民活動の多様化と比例して活動場所に対して個別の希望、要望が増えてきている。

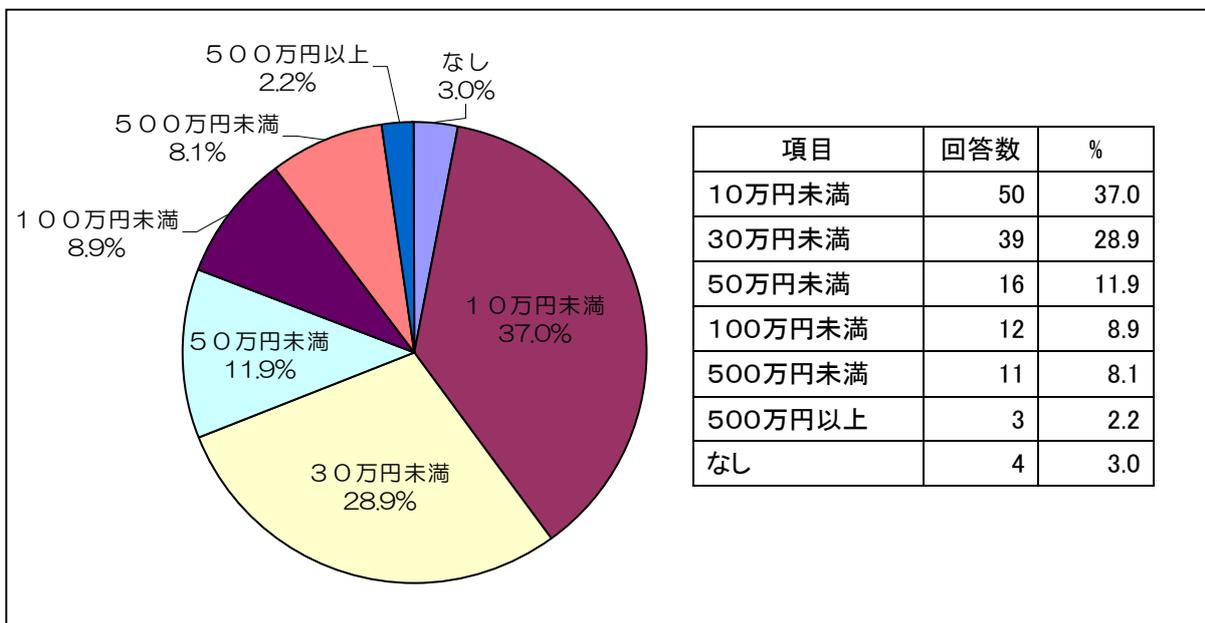
活動場所	回答数 ◎	回答数 ○
公民館	30	27
その他の市の施設	22	18
会員の自宅	21	17
社会福祉センター	17	11
その他	13	13
しものせき市民活動センター	7	16
会の事務所	12	10
町民館	3	12
勤労福祉会館	3	11
環境みらい館	1	11
その他民間の施設	5	6
菊川ふれあい会館	2	6
豊田生涯学習センター	3	1
豊北生涯学習センター		2
総計 (A)	139	161
公共施設 計 (B)	85	103
公共施設使用率 (B/A)	61.2%	64.0%

(2) 活動場所についてご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。

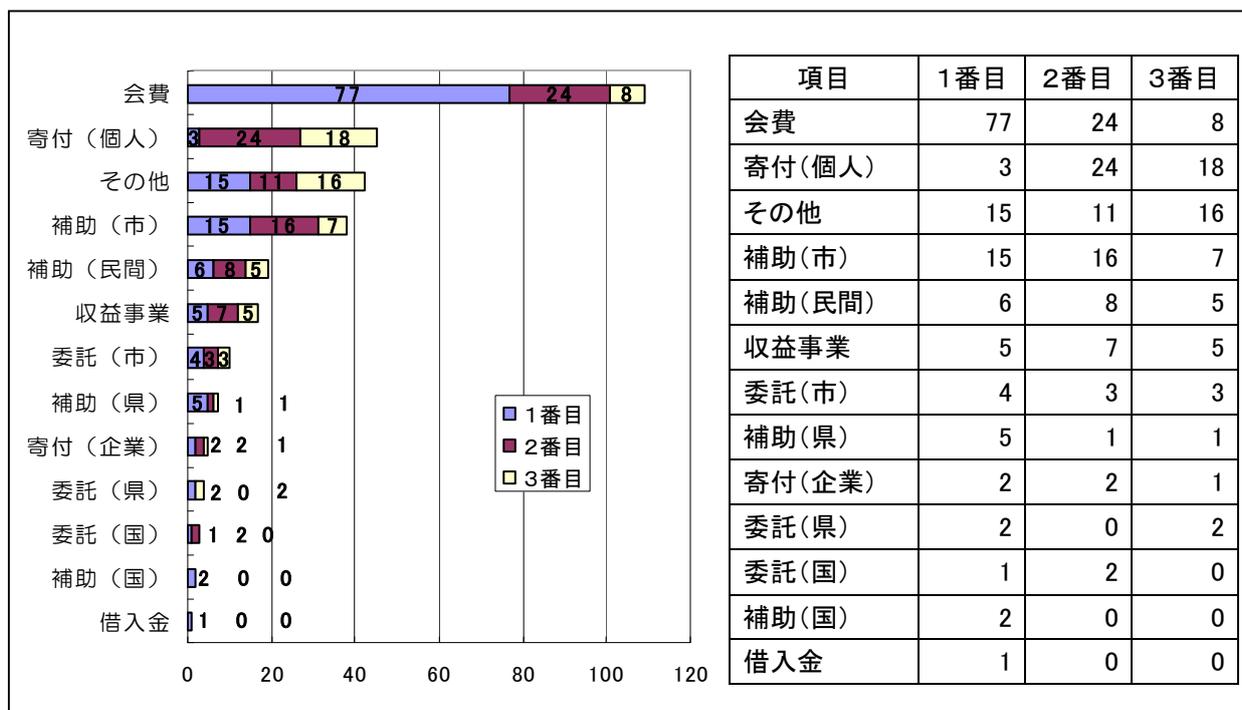
1	公民館などを使いたいと思っても、公民館は結構満杯の時が多く、例えば、使用区分を9:00~10:30 10:30~12:00というように細分化できると有効利用ができると思う
2	人の集うところ飲食が必要、軽食くらいあると良い。勤労福祉会館はその点もよく事務担当者も親切です
3	車椅子(きちんと使用できるもの)をどの施設にも3~4台は常設して欲しい
4	しものせき市民活動センターは駐車場のことを言う人もいますが、立地も雰囲気もとても良いと思っています。公民館は、その時の職員により雰囲気は大きく変わってしまいます
5	他の活動団体との競合により、活動に適した場所の確保が困難な場合がある
6	市外のグループとの会議は、駅にも近いので、市民活動センターを利用している。シーモールや駅のパーキングが安く利用できるが良い
7	文化会館閉館までは中央公民館使用団体が多かったが、現在、西部公民館を利用する団体が多くなり、日程が重なって利用できない場合がある。文化施設の早期実現化を望みます
8	本庁管内に公民館が少ない
9	社会福祉センターの駐車場の拡大を望みます
10	使用料が高いので会員に負担がかかります。しものせき市民活動センターは今一番安く使えるが駐車場が無いのが残念
11	生涯学習センターなどで自由に使える部屋があると良い。公共施設内にボランティアの部屋を置く自治体もあると聞いています
12	場所と共にパソコン、スクリーン、プロジェクター等設備も整備の必要性がある
13	私たちの団体は市内各地(旧市内、彦島、長府、新下関、豊浦町)等よりメンバーが集まって参ります。JR、バス等を利用し、集まり易い場所(唐戸等)に公民館と同じ使用料で使える場所があればと思います

Q3 あなたの団体の活動資金や経済状態についておたずねします。

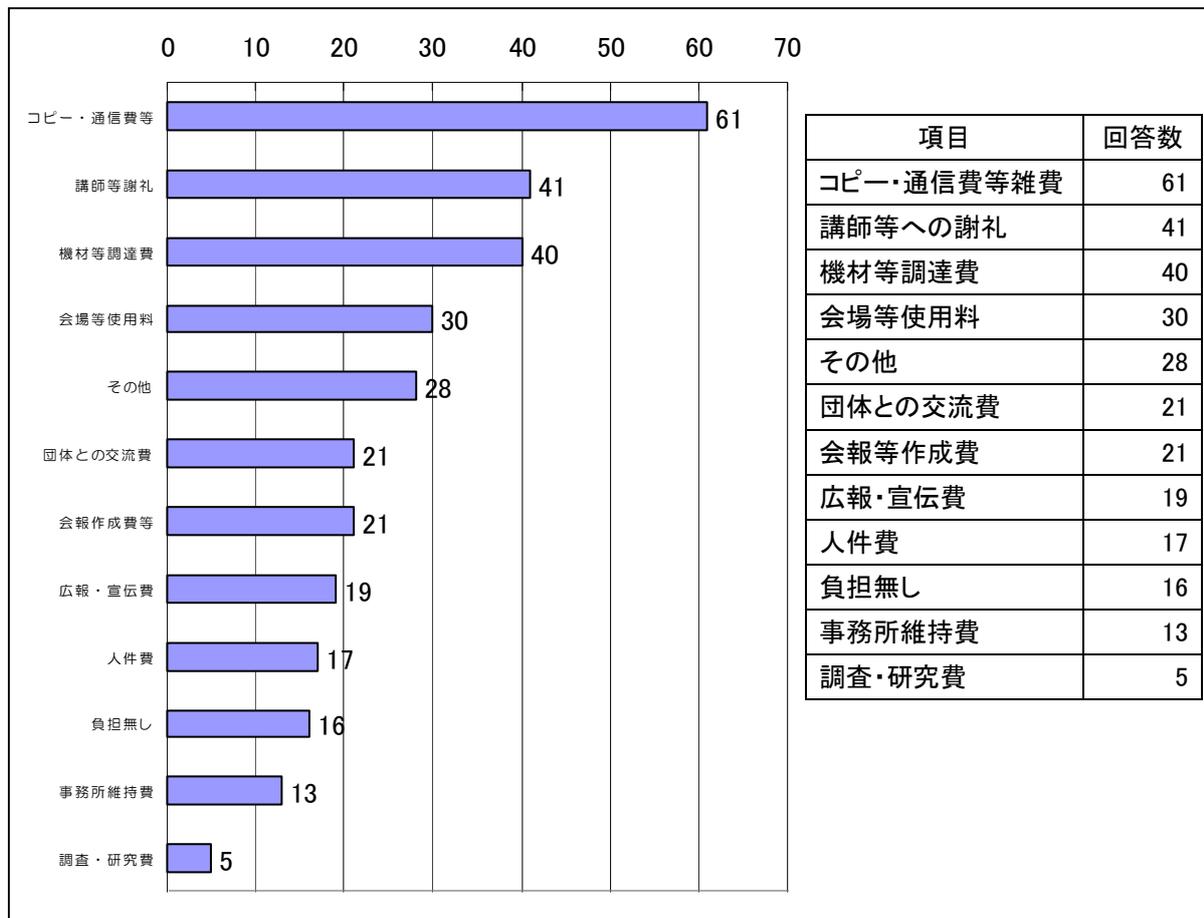
(1) あなたの団体の平成19年(または平成19年度)の活動資金はどのくらいですか。(一つだけに○をしてください)。



(2) あなたの団体の平成19年(または平成19年度)の収入の割合はどのようになっていますか。最も多いものから順に、あてはまるものを選び、その番号を回答欄に記入してください。



(3) 活動していく中で経済的負担になっていることは何ですか。(三つ以内に○をしてください)



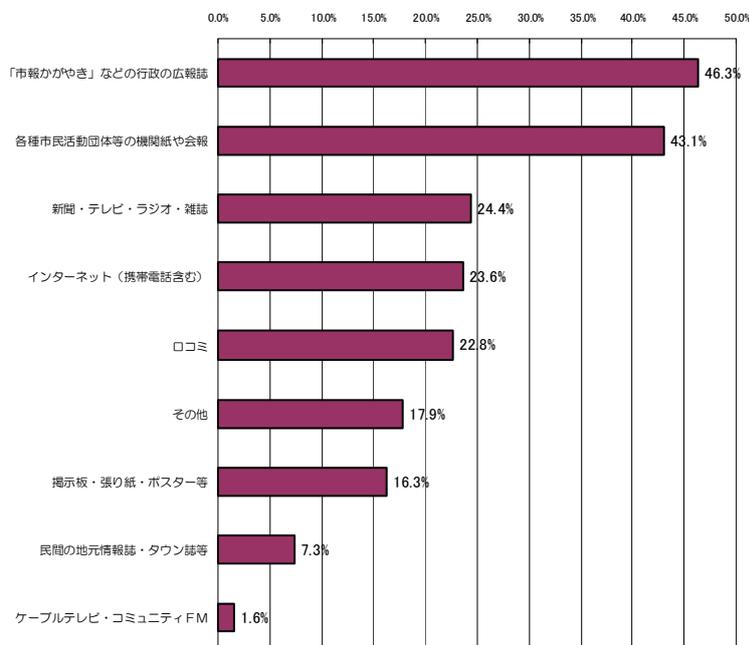
年間の活動費が30万円未満の団体が、回答した団体の68.9%に上り、その資金は会費や個人の寄付や持ち出しに頼っているところが多く、団体自体が事業を行って収入を得ている団体は少ない。

活動を継続していく上で、活動資金が不足していると答える団体も多い。特に、経常的に必要となるコピー代・通信費等の雑費や、講座開催時などの講師謝礼、ある程度大きな経費を要する機材等の調達費の経済的負担が高い。

Q4 あなたの団体の情報の入手と提供についておたずねします。

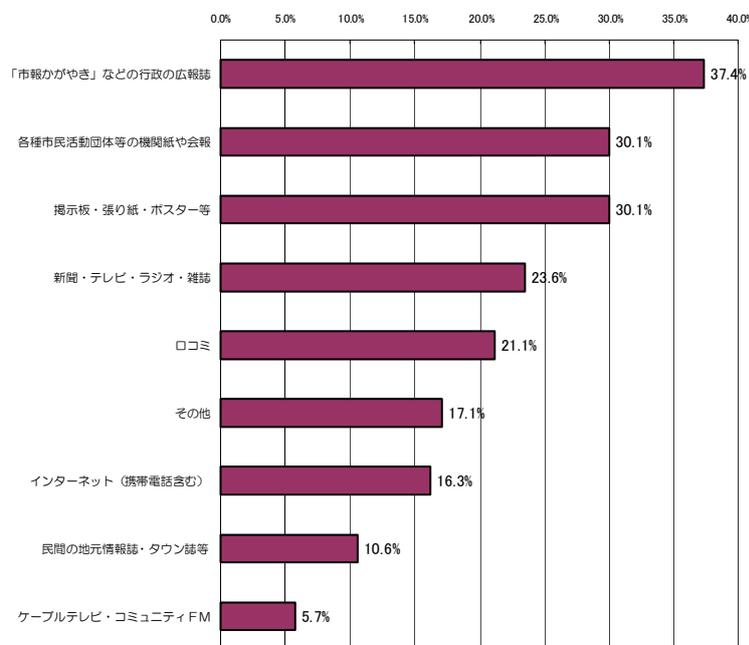
(1) 活動に必要な情報を現在どのような形で入手あるいは提供していますか。
(それぞれ主なものを三つまで)

情報入手の方法



項目	入手
「市報かがやき」などの行政の広報誌	57
各種市民活動団体等の機関紙や会報	53
新聞・テレビ・ラジオ雑誌	30
インターネット（携帯電話含む）	29
口コミ	28
その他	22
掲示板・張り紙ポスター等	20
民間の地元情報誌タウン誌等	9
ケーブルテレビコミュニティFM	2

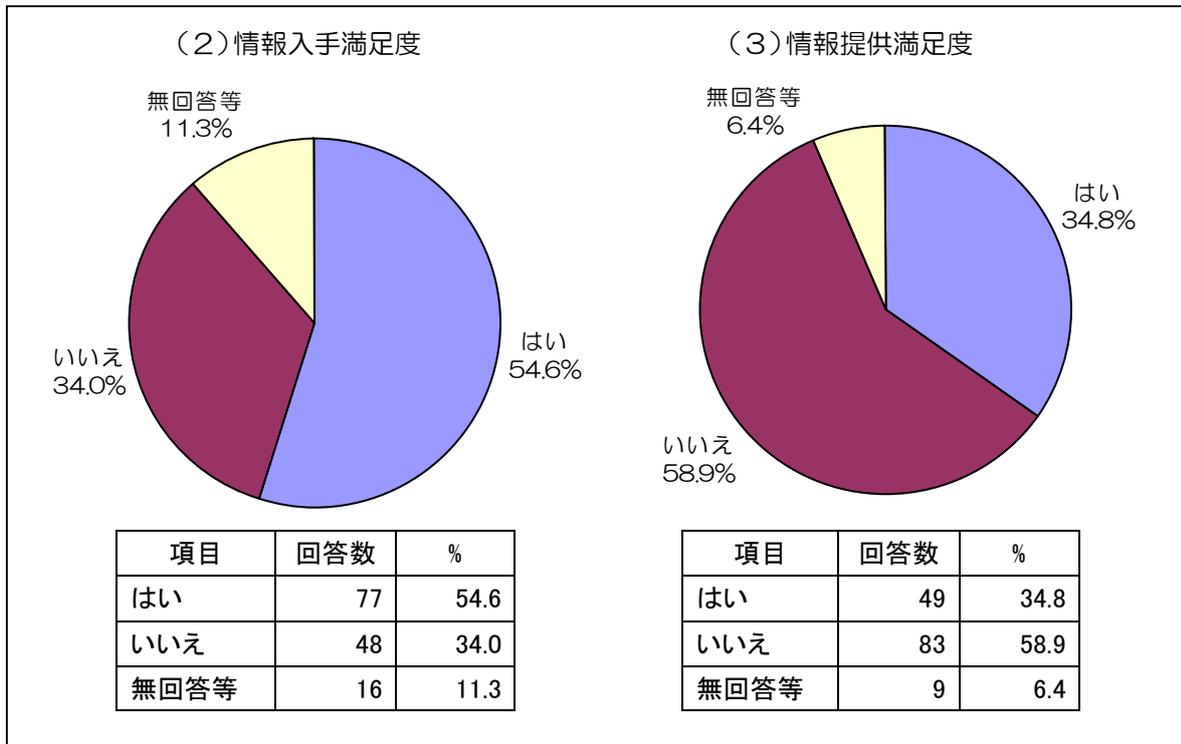
情報提供の方法



項目	提供
「市報かがやき」などの行政の広報誌	46
各種市民活動団体等の機関紙や会報	37
掲示板・張り紙ポスター等	37
新聞・テレビ・ラジオ雑誌	29
口コミ	26
その他	21
インターネット（携帯電話含む）	20
民間の地元情報誌タウン誌等	13
ケーブルテレビコミュニティFM	7

※母数123 {141(総回答数) - 18(無回答数)}

- (2) あなたの団体に必要な情報を十分に入手することができますか。
 (3) あなたの団体の活動の内容等を十分に提供できていますか。

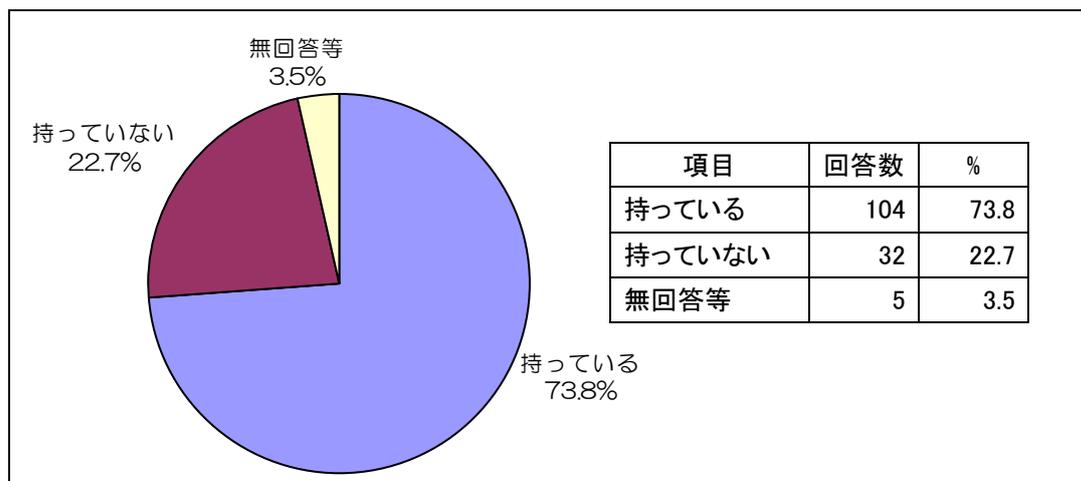


- (4) 情報の入手と提供についてご意見等ありましたらご自由にお書きください。

1	市報に団体グループの紹介を掲載してほしい
2	提供に対する工夫が団体に不足しており、この点について実力をつけたい
3	ポスター・チラシの配布を行政にお願いしたい
4	市の行事に便乗して計画したいと思うとき、市報での情報入手では間に合わないので、出来れば年間の市行事予定が前年度末に公表されると良い
5	現在の情報入手・提供状況が十分かどうか判断することが難しい
6	ボランティア団体は財政的に苦しい所が多いと思います。「チラシ」や「会報」がビジュアル的に作れる印刷機、コピー機を行政に整備してほしい
7	活動情報を提供しているが、関心があるようではあるが、特に若い世代の積極的な反応がない
8	自分たちのできることを自分たちでやっていこうと考えている。でも、もう少し広まってもいいかな。。。
9	法による制約が多いため情報発信したくても出来ないことが多く、体験等を通じてのみ伝えられるケースが多いので一般に広く周知することが難しい
10	個人情報・プライバシーを伴うことは入手も提供も十分に出来なくなってきている
11	福祉以外の関係へ情報提供しやすいネットワークがあれば良いと思います。もっと楽にネットワークが繋げられるよう、市役所の各課長級の方々と市民活動団体代表の名刺交換会(市主催で)があるといい

Q5 他の団体や地域との連携についておたずねします。

(1) あなたの団体は、他の市民活動団体と何らかのつながりを持っていますか。



(「1 持っている」とお答えの方のみ)

(1) -1-ア どのような市民活動団体とつながりを持っていますか。

市内の同様の分野の活動を行っている団体	63
市内の違う分野の活動を行っている団体	44
市外の同様の分野の活動を行っている団体	40
市外の違う分野の活動を行っている団体	8
その他	3

(複数回答)

(1) -1-イ 具体的にどのように連携されていますか。

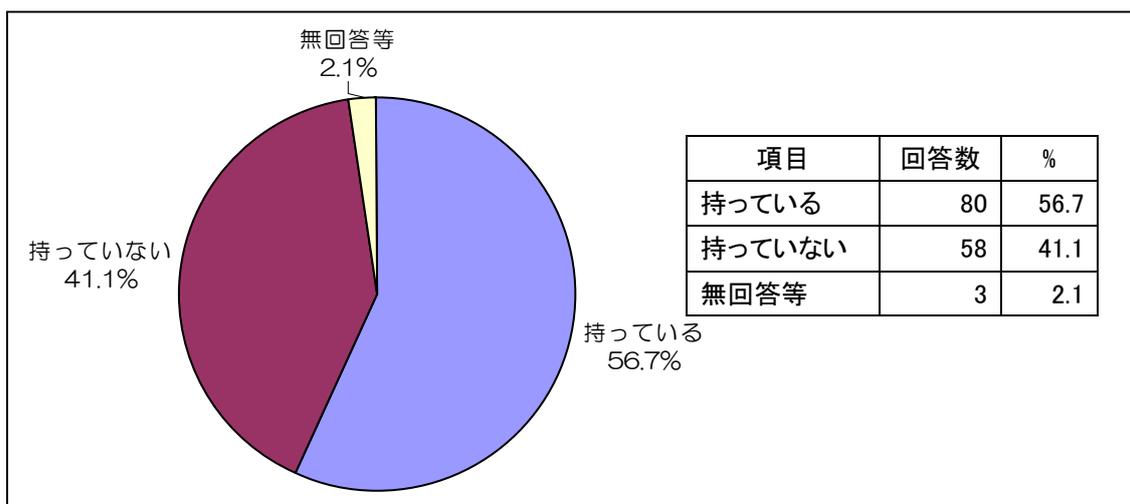
1	情報交換・交流	7	行事の相互参加
2	イベント等の共催	8	全国・県内ネットワークへ参加
3	地区内で連絡協議会を作っている	9	広報協力
4	自治会との定期的な会合	10	合同学習会
5	図書館と連携	11	地区の祭へ参加
6	委員・役員として他団体と連携	12	Eメール(メーリングリスト)

(「2 持っていない」とお答えの方のみ)

(1) -2 他の団体とのつながりを持たない理由をお答えください

1	動物愛護団体のため人への福祉との接点をご理解頂けていない。これからの課題
2	機会が無い。つながりを持つメリットが少ない様に感じるため
3	年間の活動予定を進めるのに精一杯だから
4	視覚障害者団体のため健常者と同等の交流が難しい
5	他団体に同様の活動が無いため

(2) あなたの団体は、地元地域（自治会等）と何らかのつながりを持っていますか。



(「1 持っている」とお答えの方のみ)

(2) -1 どのようなつながりを持っていますか (すべて)

会員のほとんどが一定範囲の地域住民である	50
地元地域の行事によく参加している	42
イベントを行う時など地元地域に手伝ってもらっている	29
活動の対象が地元地域・住民である	45
地元地域及び近隣の地域と連携をとることがある	27
その他	3

(複数回答)

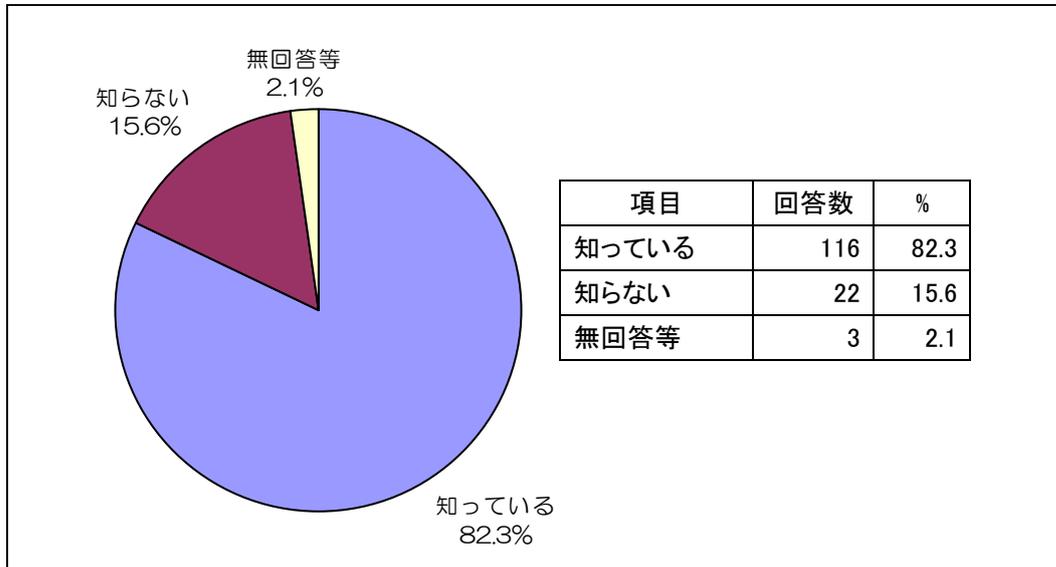


多くの団体が活動をする上で、自治会などの地域の団体や地域におけるイベントへの参加、公民館等の地区の施設行事を通じて、連携して活動を行っている。

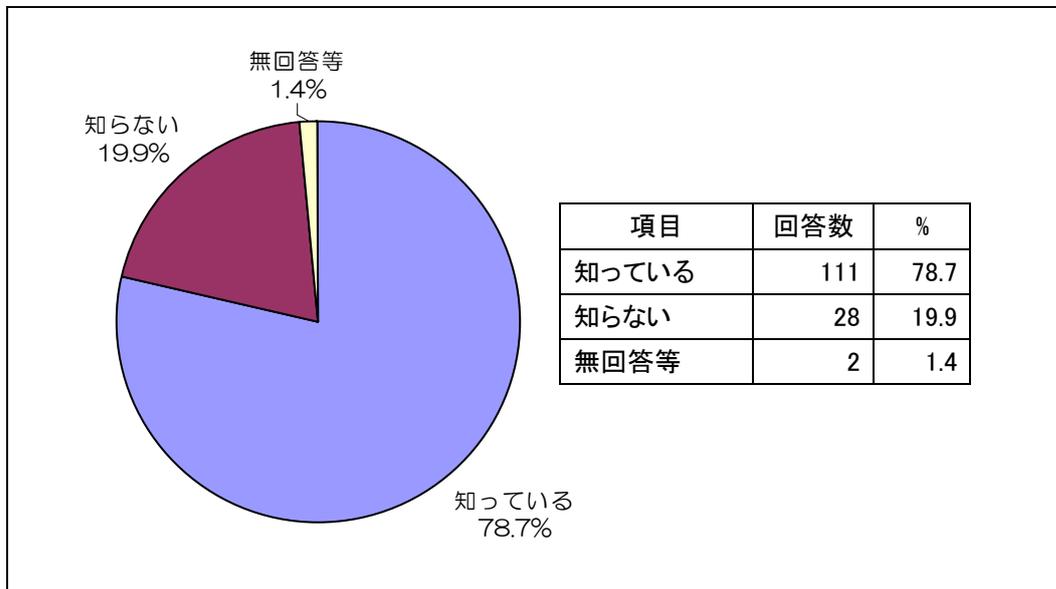
団体間の連携としては、市内外の同じ分野の活動を行っている団体に限らず、他分野の団体とも連携を行っており、個人のつながりも含んだ多様な形態がうかがえる。

Q6（しものせき市民活動センターについておたずねします）

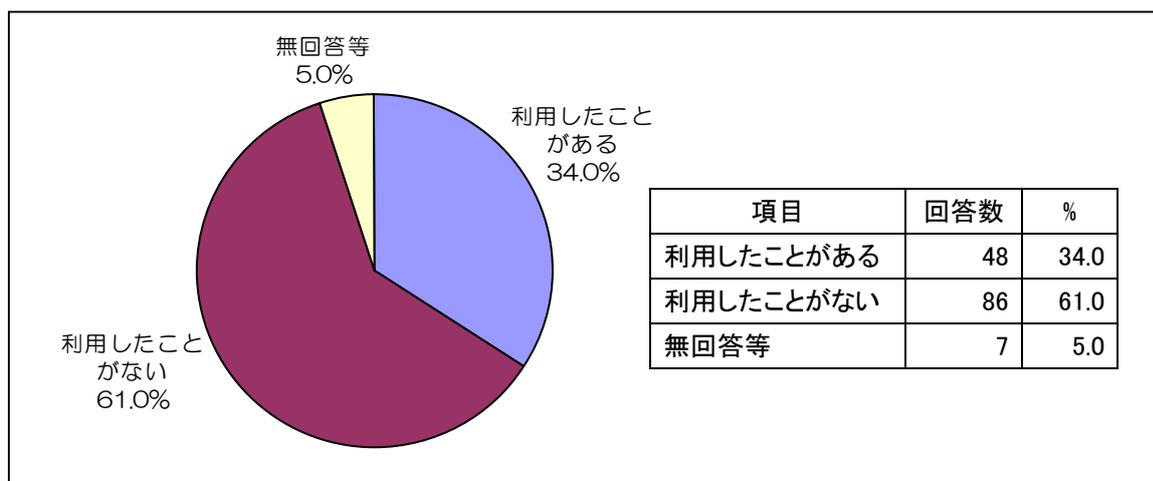
（1）市では本年5月に「しものせき市民活動センター」（愛称：ふくふくサポート）を開設しましたが、このことについてご存知でしたか。



（2）しものせき市民活動センターの場所をご存知ですか。



(3) あなたの団体は、しものせき市民活動センターを利用したことがありますか。

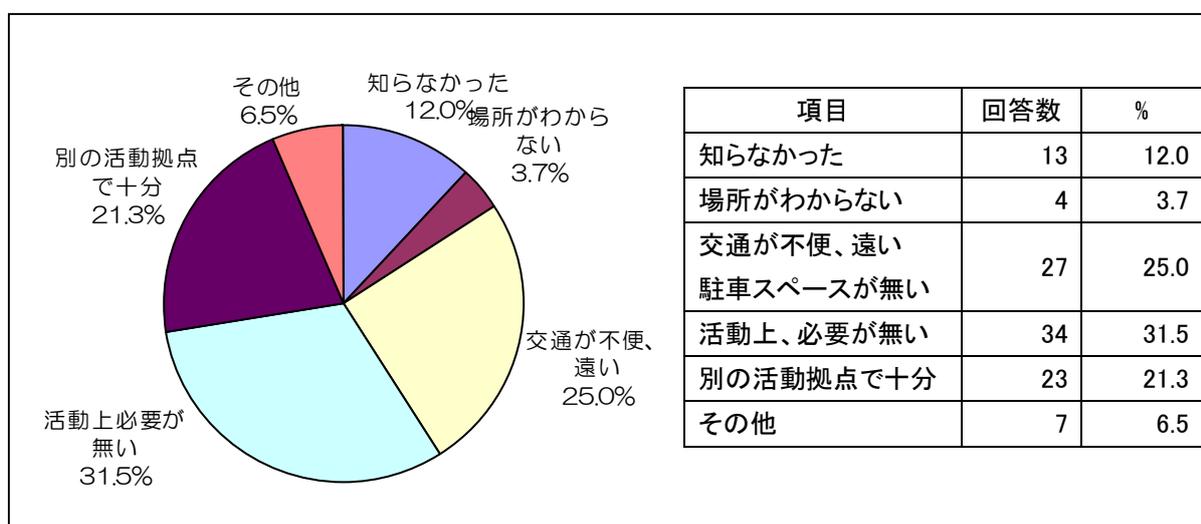


(「1 利用したことがある」とお答えの方のみ) 利用したご感想をお書きください。

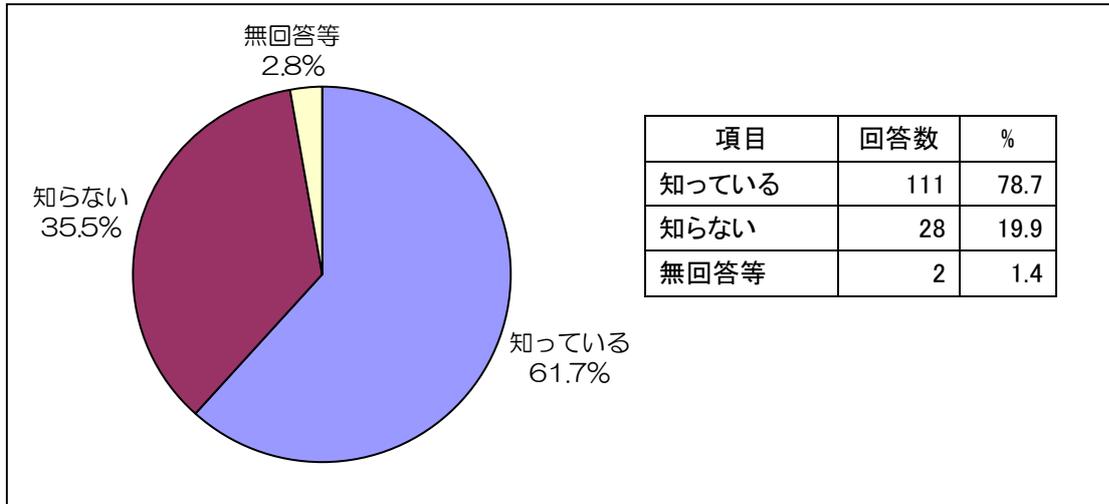
1	発表会、資料展、会議等、極めて設備が良く、立地条件もよく、情報交換ができる
2	バス、JR 使用の場合は便利。自家用車で行く時は駐車場がないのが不便
3	会議の際、静かでよかったが、印刷の時に暑いので窓を開けていると苦情を言われた
4	広くて使いやすいが、駐車場代を会員に負担してもらうのが気兼ねです
5	交通の便が良い。会議室が静か。使用料が手頃。欠点は入り口がわかりにくい
6	シーモールのそばにあるので、会議が終わったあとも買い物、飲食ができる
7	何度か利用したが活気が感じられなく、中はきれいだがコレといった魅力がない
8	毎月、印刷機を使っているが、いつも気持ちよく使わせてもらっています
9	コピー、会場の案内、機材の使用方法を丁寧に教えてもらいました
10	便利な場所でオープンスペースがあり大変良い施設だと思う

(「2 利用したことがない」とお答えの方のみ)

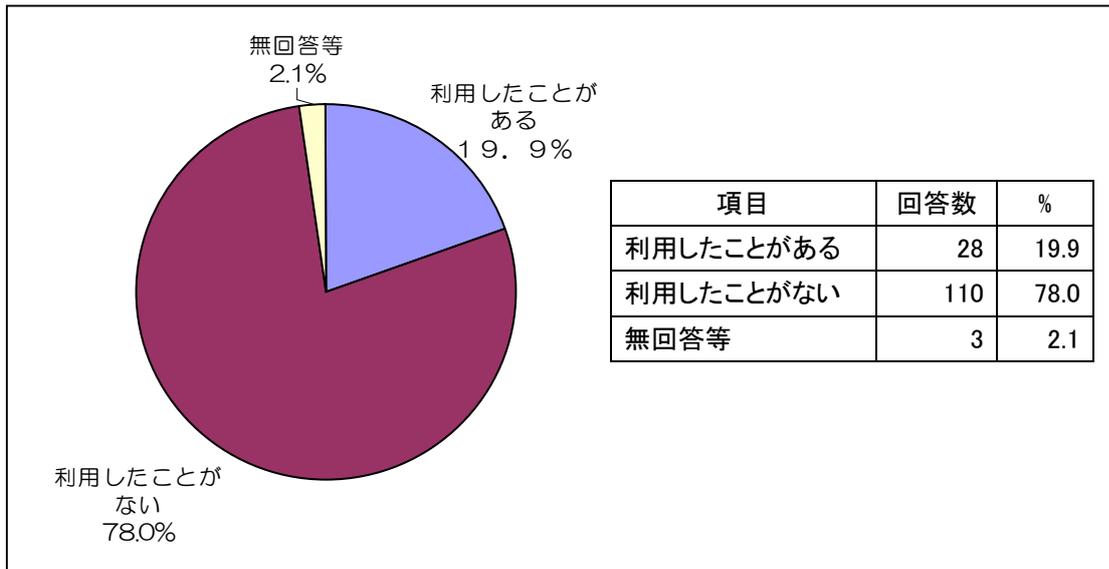
利用したことがない理由をお答えください。(複数回答可)



(4) 現在のしものせき市民活動センター内に、「消費生活センター」を併設していることをご存知ですか。



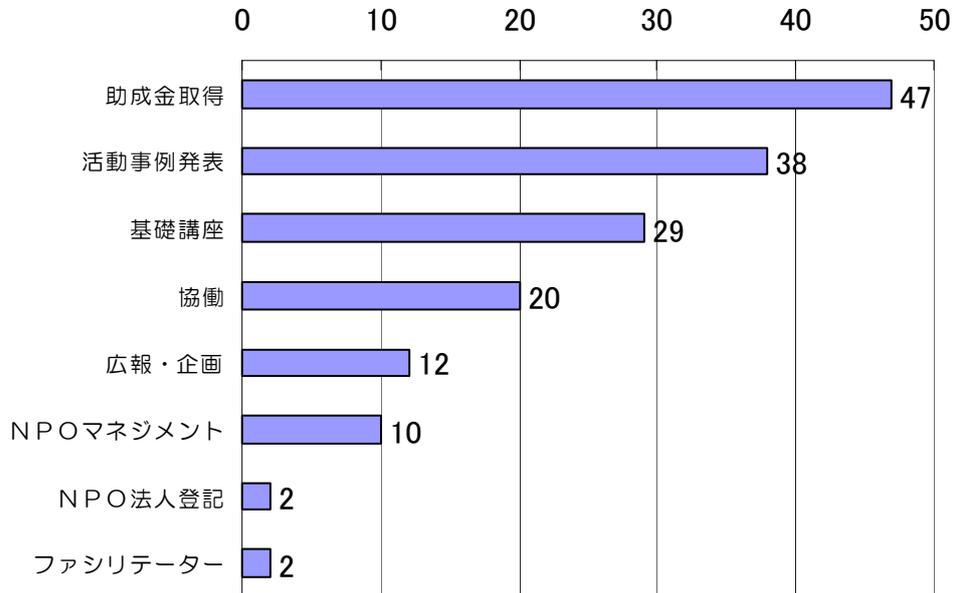
(5) 今年4月まで「市民活動支援コーナー」が市民センター（東神田町）2階にありましたが、利用したことがありましたか。



(6) その他しものせき市民活動センターについてご意見等ありましたらご自由にお書きください。

1	多目的ホールのテーブルで作業ができるのですが、他の人が居るとお互い迷惑だと思 い利用しづらい
2	活動内容を広く市民に知らせ、活動団体のところへ出向いて直接意見を聞いてほしい
3	活動する人を増やす。「使ってくれ」では使用する人は少ない
4	市民活動は、近年、時代の要請と共に、多くの団体が来ていますが、活動範囲は、そ れぞれ違っています。これらをまとめる必要性はないと考えます
5	駐車場が少ない、職員の対応がよく親切である、初めて来る人のために玄関入り口の表 示をわかりやすくすること
6	窓ですが、小さな子ども(幼児)には危険大です。検証してみていただけますでしょうか
7	入口がわかりにくい。人工地盤の前面に看板等を設置する工夫が必要。通行人は気づ かない
8	市民活動団体に文書等を発送される時に PR チラシを同封させて欲しい
9	旧4町にはあまり関係ない
10	一部のメンバーや活動内容がわかっている、自分のためになるイベントがある場合は、 皆積極的に利用しますが、わざわざ有料駐車場に車を止めてふらりと立ち寄るというこ とはなかなか無いと思います。会の経費で駐車場代まで補助できると良いのですが・・・
11	「市民活動を支援しよう」という活気や、「市民の集える場所です」と感じさせるものが今 はない。情報のいっぱいあった PC の画面が迎えてくれるくらいのサービスがほしい。 だれも迎えてくれないセンターのイメージ。消費生活センターがオープンすぎ、相談者 の声が市民活動センターの受付にもれている
12	駐車場がないので、前の市民センターの方が良かったと思いますが、使いやすく、良い と思う
13	交通費が掛かるばかりで利用の必要がない
14	利用者がもっと多くても良いのでは。まだ知らない人が多いと思います
15	センターが出来て、ずいぶん助かっている。さらに内容の充実をお願いします。①パネ ル展は常設にならないか ②カラーコピー機の導入 ③駐車場の確保
16	将来的に定期使用が認められるようになることを希望する
17	消費生活センターを利用し相談に来ている人のプライバシーが守られていないと思う。 衝立など仕切りを設けた方が良いのでは
18	駐車場がないために不便なため山銀等の民間駐車場と連携をお願いしたい
19	印刷が安いのでぜひ利用したいと思う

Q7 市では、市民活動団体を対象に講座を開設する予定です。
 あなたの団体はどのような講座に参加したいですか。
 (2つ以内に〇をしてください)



項目	回答数
助成金等の取得について	47
活動事例発表	38
NPO・ボランティア基礎講座	29
協働について	20
広報・企画スキルアップ	12
NPOマネジメント	10
NPO法人の登記手続等	2
ファシリテーター入門	2



市民文化課・しものせき市民活動センターでは、定期的に講座の開設、研修会の実施、補助金説明会を行っています。

平成19年度においては、平成20年2月3日(日)に広報スキルアップに関する講座、2月29日(金)3月1日(土)に協働講座、NPO・ボランティア基礎講座を実施します。

(詳細は市民文化課までお問い合わせください。)

Q8 あなたの団体のお困りのこと、市に期待することやご提案についてご自由にお書きください。

(1) 現在、あなたの団体が困っていることをお書きください。

1	高齢化しつつある。新しい会員の増加が見られない
2	会員不足による活動力の低下
3	ボランティアのリーダー養成が必要であるが、リーダーの育成に困っている
4	若者の会員確保が課題
5	市・県の財産の管理・整備を依頼されることが多く、助成金は十分に考えて欲しい
6	活動(車椅子レクダンス)の意味を理解できない人が多い。障害者、高齢者の誰もが同じ環境でレクリエーションが出来るということを健常者(お相手)障害者(パートナー)とも知らせる努力をしているが、なかなか分かってもらえず、ダンスと名前が付いただけで尻込みされてしまう
7	高度な内容の依頼(国際会議通訳等)を無償で頼まれるので、十分な対応が出来ないことがある
8	会員高齢化 若い(といっても高齢者)人の加入がない
9	道具の設置場所
10	団体を運営するにあたり会員からの会費だけでは、運営費がまかなえず資金不足
11	会費によって運営しているので行政からの助成金を増やしてほしい
12	ボランティア不足、大学生や専門学校生などの若いボランティアがいなくなった
13	いつでも自由に活動できる場所(申し込みをしてからでないと思えないのが不自由)
14	結成時より平均年齢が高くなるので、労働作業が難しくなる。若い人たちに興味を持たせるにはどうしたら良いか
15	経理(法人化により複雑化)、IT(HPの充実など)、ボランティア(ある程度の専門知識を持ったボランティア育成)
16	現在、完全なボランティア団体として運営しているが、事故等の責任が個人(特に代表者)に対して課せられるため、法人格を取得した方が良いのでは。と内部から意見があった。これについて、現在の自由な運営、自由な参加ができなくなり、会の存続が危ぶまれることもあり、様々なアプローチを検討中である
17	主活動がサービスの提供(有料)で依頼を受けての実施なので毎年の活動資金が不安定。自主講座の開催を助成金に頼っていること
18	練習場所の確保、指導者、メンバー間での曜日、時間帯の調整、そして希望する場所を確保することが難しい
19	練習会場が少ない
20	合併後、活動場所の所管が変わり、継続して使用できるか不安。ボランティア活動の重要性を認識され、継続して現在の活動場所が使えるよう配慮をお願いしたい
21	活動の場(子供たちの居場所)をもっと広げていきたいが担い手発掘(目的意識の一致するまでの話こみも含めて)が難しい
22	助成金の手続き(煩雑さ)
23	交通費の自己負担が大きい
24	参加者が少ないこと

25	毎年、障害交流サマーキャンプを実施していますが、障害者用のトイレがある場所が少ないので場所が選べない
26	収入が非常に少なく経済的に苦しい。ボランティアの朗読用のテープレコーダーも買うことができない。謝礼も十分できない
27	青少年施設、青年の家の祭日等の休館をやめて欲しい
28	市民会館のロビーを使用させていただいておりますが、現在では希望日時で使用できないことがあります。市内で他の場所も探しますが、変わりの場所がない現状です
29	活動20年でイベント用の大道具類が増えてきたが、保管スペースが無い。個人の家をお願いしているが、集中管理できるスペースを確保したい
30	山口県は手話ダンスが広がっていないので、もう少し多くの方に楽しさを一緒にできたらと思います
31	文庫が始まって28年になり本が傷んでいる。文庫活動に若いお母さんも参加して欲しい
32	高齢者の会員又はその家族への支援、障害福祉から介護福祉への移行問題、障害者本人の権利を守るということの啓発
33	継続して助成金が得られるか、将来的に不安
34	活動を通じて参加者に楽しんで頂いたり、活動の質を高めたり、他の団体との交流、協力を依頼したりと少しずつでも成長していきたい。補助を受けているが用途の制限が多く苦しく思います
35	合併後にイベント参加者が少なくなってきている
36	市民活動に対しての理解が行政全体(市職員を含む)や公共機関になされていないこと
37	事務局、派遣担当が個人宅になっているので、公的なコーディネーターを設置して欲しい
38	会が横へ広がっても年齢的に下へ広がりにくいこと

(2) あなたの団体が市に期待することやご提案があればお書きください。

1	県内、県外の研修会等の助成を一部でなくあらゆる面でしてほしい。スキルアップのため、意識レベルをあげるため学習の場を常設にしてほしい
2	リーダー養成に必要な講師の出前派遣をお願いしたい
3	下関には活動の場が沢山ありすぎてまとまりがつかない感じがする
4	防犯パトロールについて、生命にかかわることなのに「公共性に乏しい」ということで助成金をカットされたことは残念。事故があって立ち上ったのでは遅いし理解できにくい
5	助成金は1団体に多額でなく、幅広く多くの団体に公平・公正・格差のないように配慮すること
6	市のイベント等に健常者、障害者が共に入り込んで、一緒にレクリエーションをする機会を与えて欲しい
7	活動が地域に好影響を与える場合は、程度に応じて支援を考慮してほしい
8	グループの紹介をもっとして欲しい。市のホームページだけではなく、市報等でも取り上げて欲しい
9	ボランティア育成は、福祉に関心がない方でも募集したいので、団塊世代を中心とした団体との間をコーディネートしてほしい
10	要望、提案(例えば道路整備、環境整備)に対してのスピーディーな対応、実行
11	団体が自立していくためのアドバイザーがほしい
12	名義後援だけではなくもっと積極的に「共催」してほしい
13	ボランティア活動をしていく為にもっと気軽に相談出来るあり方
14	発表の場の確保のため市民会館の使用料を使いやすい価格にしていきたい
15	公益的活動に市からは名義後援のみしか援助が無いのはさみしい。人的協力など前向きに考えて欲しい
16	「市政だより」のような番組には手話通訳者をつけるべきだと思います。公務員の方にボランティア体験を進めて欲しい
17	団体数は20年前に比較すると多くなってきましたが、まだまだ色々な規則などによって理解が得られないことが多く有ります
18	アンケート結果の公表をお願いします
19	文化の継承、保存に積極的であって欲しい
20	行政間のネットワーク化
21	市職員がどこかの何かの団体、グループに加入し活動に参加参画することで、市民の考え、思いが直に感じるができると思う
22	市民活動の行いやすい環境を公共施設に定着させていくこと(会場申し込み時期、使用料等を含めて)
23	重症心身障害者の入所施設ができるといいと思う。(県内には宇部、周南、柳井の3ヶ所で県西部にはない)
24	講座を開設する時は、駐車場が広くどこの町からでも参加しやすい場所にしてほしい
25	自分たちで企画する活動も深く広く行いたいのですが、現在の私たちのグループで役に立てることがあれば積極的に行いたいと思っています。市のほうで必要ある団体へ参加呼びかけをしていただければ活動の一環にしたいと思っています

(3) その他ご自由にお書きください。

1	市職員がもっと学習してほしいし、研修を行ってほしい
2	市民にボランティアの楽しさを広めることが一番の近道とおもっている
3	活動報告や広報の内容をもう少し実態のあるものにしていただきたい。読みやすいようにとの工夫とは思うが、装飾や色使いを落ち着いた物にして欲しい
4	当会は指導される立場では無く、いつも行政に対して指導していく姿勢で今後も会の運営を行っていく所存です
5	補助金を期待しない自立した団体でありたい
6	32年間、地域の中で継続してきましたので、地域からの支援があたたかい
7	活動団体同士の交流会を良く開いているが、どれくらい意味があるのか疑問に思う
8	社会福祉協議会と市民活動センター(ふくふくサポート)の連携が必要
9	市と協働する楽しさがあります。住みよい街づくりのため一緒に頑張らせていただきます
10	各地域にまたがった活動ですので各地域の良さを出して活動に取り組みたい
11	まだまだ市民活動ではなくイベント活動的な受けとめ方が多いと思われるのは良い方法での伝え方ができていないからと思っています
12	過疎と高齢化の中で、少しでも地域を守る役に立てればという思いです。連帯の努力を認めて欲しい
13	市民センターの臨時駐車場がほとんど使われていなく駐車場として常時開放してほしい